



R I. 第2620地区 静岡第2分区
三島西ロータリークラブ

週報

第1745号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL (055) 976-6351 FAX 976-6352
例会場 静岡県三島市本町14-31 みしまプラザホテル
TEL (055) 972-2122
会長 岩崎 守幸 幹事 飯田 守



広重版画より 三島 朝霧

第1807回例会

2009.9.10晴

司 会

前田房江君

ロータリーソング

「我等の生業」
指揮 佐々木雅浩君

会長挨拶

副会長 矢野敏夫君

9月も上旬から中旬に入り、朝晩は大部涼しくなってきました。これからの季節の変わり目に体調管理も大変です。学校の夏休みも終わり新学期が始まって、これからは勉学の秋に向かっていきますが、今年は例年と異なり新型インフルエンザの感染拡大が懸念されます。特に学校での集団感染が増えていて、東京、大阪、神奈川などの大都市部で急増していることが昨日のニュースになっていました。静岡県内の感染も拡大しているとのことと心配されます。

このインフルエンザウィルスは通常空気感染はしないで、飛沫感染と接触感染で広がるということです。マスクや手洗いはある程度予防の効果があり、手にウィルスが付着しても目鼻に触れなければ感染しないので、外出時はなるべく顔を触らないほうが良く、またうがいをしてインフルエンザウィルスはのどの粘膜に付着すると数分で細胞に取り込まれてしまうので、あまり効果がないのではないかということが先日新聞に載っていたので読まれた方も多いかと思われます。

いずれにしても健康管理に気をつけて、インフルエンザにかからないように乗り切りたいものです。

また、インフルエンザも心配ですが、景気回復も心配されます。直近の静岡県の四半期GDP速報によると、実質経済成長率は-11.3%で全国平均-8.8%を下回っていて、特にサービス業等がほぼ半分を占める伊豆半島の落ち込みが大きく、一人当たりの市町民所得も県全体が

338万9千円に対して、伊豆半島が259万2千円とかなり差が開いてきてしまっており、心配されます。

インフルエンザ、景気と心配事ばかり取り上げてしまいましたが、心配が当たらず良い結果になればと思う今日この頃です。

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修出席率
前々回	44/51	86.27%	49/51	96.08%
今回	41/49	83.67%	会員総数	55名

欠席者 石井(彰)君、井上君、岩崎君、鈴木(貞)君、鈴木(正二)君、鈴木(雅)君、諏訪部(照)君、矢岸君

委員会報告

★奉仕プロジェクト委員会

副委員長 野田和秀君

見晴フェスティバルにつきまして、参加の可否を次週までにお知らせください。

10月4日(日) 10:00 例会点鐘
10:20～ フェスティバル参加(模擬店)
10月3日(土) 15:00～ 事前準備(矢岸会員宅)

幹事報告

幹事 飯田 守君

①本日多治見ロータリークラブの方が、3名三島のせらぎを、見学にみえました。

亥角直前会長・諏訪部敏之会員・幹事飯田で、挨拶しバナーを渡しました。

2009～2010年度
国際ロータリー会長
ジョン・ケニー

ロータリーの未来はあなたの手の中に

おめでとう

会員誕生日	諏訪部(照)君、平野君、 鈴木(正)君、柳田君
入会記念日	遠藤(真)君、渡邊君、矢岸君、 室伏君、諏訪部(敏)君
奥様誕生日	栗原君、鈴木(雅)君、飯田君、 諏訪部(照)君、室伏君、 野口君、北澤君
結婚記念日	佐々木君、北澤君

スマイルボックス

- ◆ゴルフ同好会、9月10日(本日)ゴルフ同好会を開催しました。優勝ー関本さん、準優勝ー渡邊さん、3位ー前田多可子さんでした。
- ◆Aテーブル、9月3日にテーブル会を開きました。はなぶささんのところで、美味しい料理と早く着いた方は、ひと風呂あびて、楽しいテーブル会でした。

理事会

協議事項

- ①11月7日・8日の地区大会について
出席者 交通手段等 幹事一任
- ②ガバナー公式訪問について
- ③見晴フェスティバルについて 例会AM10:00より
- ④その他

今後の予定

9月3日	卓話	米山寛君
9月10日	親睦例会	
9月17日	卓話	花房孝光君
9月24日	卓話	室伏勝宏君
10月2日	ガバナー公式訪問	
10月4日	見晴フェスティバル	
10月15日	米山月間	米山記念館 卓話 朴俊範さん
10月22日	職業奉仕月間	卓話 千葉慎二君

ROTARY WORLD

会長メッセージ

一人ひとりのロータリアンが ロータリーの未来を担っている

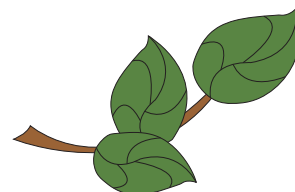
スコットランド初の国際ロータリー会長として、また2009-10年度の会長として、今年度を迎えられることを大変な榮譽と感じております。

私がよく引用するスコットランドのことわざに「自分の庭の外に目を向けよ」というものがあります。これは、日常生活を超えた広い世界に意識を向け、自分の住んでいる地域社会が世界中の国々にある無数の地域社会の一つにすぎないことを知らなければならないという意味です。

ロータリアンにとっては、所属クラブと自分の住む地域社会が生活と活動の大半を占めています。これは、地元に貢献することがロータリー・クラブの第一の務めであることを思えば、当然と言えます。しかし、クラブを超えたロータリー世界に対しても私たちは等しく責任があるのです。助けを求めてあえいでいる人々が遠く離れた地域にもたくさん存在します。ですから、今、身を置いている谷間から空を仰ぎ、山々を見上げる必要があるのです。所詮はただの人間にしか過ぎない私たちが、不完全なこの世界を完全にすることなどできませんし、すべての苦しみや困難を取り除くことは不可能です。しかし、私たちはさまざまな面で恵まれている責任感ある者として、今日、直面する最悪の問題に思いやりの心を示し、取り組まなければならないと感じるはずです。

そこで私はロータリアンの皆さんに、力を合わせて目の前の課題に取り掛かるようお願い申し上げます。水、保健と飢餓、識字率向上という強調事項に基づき奉仕し、クラブに資格ある新会員をもたらしよう精一杯努力してください。

また、「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」を支え、ポリオ撲滅の実現に向けて前進してまいりましょう。



(週報担当：瀬川幸信)

三島西RCテーマ

一人はみんなのために、
みんなは一人のために